

中山間地域の地方公共団体とJAの連携および人材育成による空き家相談体制の仕組構築 (NPO法人住環境デザイン協会)

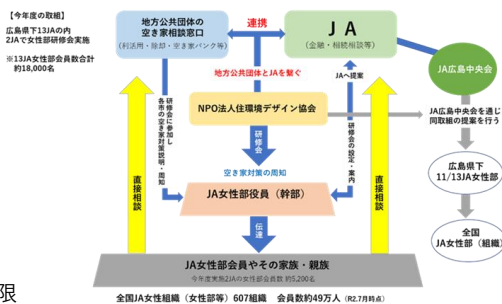
課題	①中山間地域の地方公共団体の空き家相談窓口と民間企業や地域専門家との連携（体制）が不十分 ②中山間地域の空き家相談員不足
目的	①地方公共団体と民間企業や地域専門家の連携強化 ②空き家相談員の人材育成 ③相談対応マニュアル作成
取組内容	①地方公共団体の空き家相談窓口とJAの連携による相談体制の仕組構築 ②空き家相談員の人材育成および連携強化 ③相談対応マニュアル冊子作成
成果	①地方公共団体の空き家相談窓口とJAの連携および空き家対策の周知 ②空き家相談員の人材育成（座学・実践研修）および地方公共団体の空き家相談窓口と地域専門家の連携強化方法 ほか

地方公共団体の空き家相談窓口とJAの連携および空き家対策の周知

◆JA広島市女性部役員研修会（JA広島市レディストップ研修会）

JA組織は
金融・保険・経済・営農と
幅広く事業を行い
そのエリアは中山間地域に亘る

令和2年度⇒JA組織と連携：空き家対策の必要性を説く
令和3年度⇒JA女性部組織と連携：空き家対策をさらに広める



*1/19（水）JA呉女性部セミナーを予定していたが、コロナ感染拡大により中止となる

内容

日時 令和4年1月7日（金）

会場 JA広島市本店4階会議室

参加者 45名（役員総数80名）
※コロナ感染拡大で参加人数制限

目的

- ①地方公共団体空き家相談窓口とJAの連携基盤構築
*研修会を実施し、当協会が両者のパイプ役となる
- ②JA女性部組織と連携し、空き家対策の周知を図る
*広島県13JA、女性部13組織（総会員数18,000人）
*全国女性部607組織（総会員数49万人）

取組結果

- ①広島市住宅政策課とJA広島市をつなぐ
*空き家相談窓口として同課を紹介
- ②JA広島市女性部役員に空き家問題と対策周知
*我が家の終活（FP・広島修道大学非常勤講師）
*広島市空き家対策（広島市住宅政策課）
- ③女性部役員より未参加会員へ重要性周知・伝達



「市の空き家対策」説明 広島市住宅政策課



「我が家の終活」講師 西村自起氏

空き家相談員の人材育成（座学+実践研修）と連携強化方法

◆10/26（火）空き家コンサルタント養成講習会（人材育成：座学）

受講対象者 自治体職員（空き家相談に携わる）
自治体と連携する地域専門家（士業等）
参加者数 42名（内訳は右表）
*参加者：地方公共団体22名、士業4名

参加者人数42名

職業	人数	職業	人数
地方公共団体	22	NPO法人	4
宅建士	2	大学関係	2
講師	1	不動産業者	8
弁護士	1	その他	2

地方公共団体は13団体参加

◆11/20（土）三次市空家対策講演会+相談会（人材育成：実践研修）

開催形式 会場+オンライン配信
参加者 28名（会場21名 オンライン7名）相談会参加者1名

受講者及び参加者配布

目的 ①空き家相談員の人材育成（座学+実践研修）

- *対象者：地方公共団体空き家相談窓口職員と地域専門家
- *養成講習会で座学し、三次市相談会で実践研修実施
(実践研修は相談会に市職員が同席し、専門家の相談対応を学ぶ)

- ### ②地方公共団体の空き家相談窓口と地域専門家の連携
- *講習会や相談会で時間共有し知り合う⇒問題共有=連携



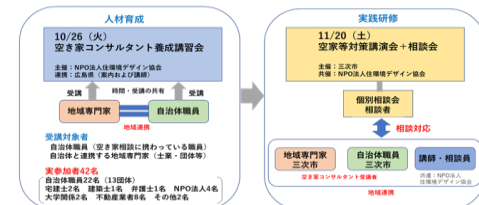
取組結果 ①空き家コンサルタント養成講習会（人材育成：座学）

- *地方自治体の参加率の高さ（22/42名参加）
- *広島県住宅課職員が講師を担う（広島県の実施協力）

②三次市空家対策等講演会+相談会（人材育成：実践研修）

- *職員向け相談対応研修実施
(市職員が相談会に同席予定が、相談者に同席を拒まれたため別途研修実施)

地域の専門家との連携体制の構築および相談員や専門家の研修・育成に関する仕組み



三次市講演会「住まいの終活」講師 西村自起氏